

主要農作物の生育・出荷状況

令和3年6月3日現在
南会津農林事務所農業振興普及部

作物名	生育・出荷状況
作物	<p>【水稲】</p> <ul style="list-style-type: none"> 育苗作業は、種子予措中に一部の地区でカビ等の発生が見られたが、特に支障とはならずほぼ平年並みに行われた。田植え作業は、5月中旬～下旬に降雨が続いたが、平年並み～やや遅い進捗であった。 田植始期：5月17日（平年差±0）、盛期：5月22日（平年差+1）
野菜	<p>【トマト】</p> <ul style="list-style-type: none"> 5/20前後より随時定植開始となった。育苗開始後の低温（4月末～5月上）や乾燥した気象経過の影響で着果節位が下がっている。また、5月中旬より梅雨入りしたような天候で、苗は徒長気味で灰色かび病の発生が平年よりも早い。 育苗開始以降、風が強い日が多い印象で、定植後の管理に苦慮している生産者が多い。 <p>【アスパラガス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 半促成栽培は4月下旬から立茎が開始され、現在擬葉展開中。 露地栽培は4月27日（前年比-3日）から出荷が開始した。全体的には4月の低温および霜害により出荷開始が遅れており、出荷量が減少している。特に、只見町では10日出荷開始が遅れた。 施設栽培にて、ジュウシホシクビナガハムシ、ヨトウムシの発生が見られる。 JA全農福島 市場向け出荷販売実績（5月31日現在） 出荷量 前年対比89%、金額 前年対比103%、単価 前年対比116%
花き	<p>【リンドウ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東部地区（5月28日時点） 早生品種 草丈 51.6cm（前年比79%）節数 17.2（前年比90%） 彼岸品種 草丈 60.7cm（前年比110%）節数16.2（前年比95%） ハダニ類、リンドウホソハマキ、灰色かび病が少発生。 西部地区（5月14日時点） ながの2号（早生）草丈 43.4cm（前年比88%）節数 12.2（前年比102%） しなの3号（彼岸）草丈 30.2cm（前年比66%）節数 11.8（前年比92%） 早生品種の萌芽期は4月8日（前年比+2日） <p>【カスミソウ】（5月27日時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> 越冬株 電照栽培で草丈70cm程度、花芽が上がってきており、5月末から出荷予定。 新植株 順次定植中。3～4月に定植した苗はビニール被覆の遅れや気温が上がらなかったことにより生育差が小さい。 ハモグリバエ類、シンクイムシ少発生。
果樹	<p>【リンゴ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ふじ」（中荒井）は5/10に満開日を迎えた。生育は平年並みで推移している。霜の影響から中心果の結実率が低い。
畜産	<p>【飼料作物】</p> <ul style="list-style-type: none"> 永年性牧草の生育はほぼ平年並みで順調である。一番草の収穫は5月下旬に開始された。 南会津町の稲WC S作付は、前年比5ha増の約32haになる見込み。